



東広会ニュース

12月号

2010年(平成22年)

Vol.78

発行所 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5
JR 恵比寿ビル 14F

東日本鉄道東京広告会

電話 03(5447)7928

E-MAIL info@tokokai.jp



施策の方向性を語る田之上恵執行役員交通媒体本部局長

2011年度商品計画・販売施策発表される 広告会社説明会を開催

2011年度商品計画・販売施策の概要を発表する広告会社説明会が12月16日(木)に池坊お茶の水学院6階講堂で開催された。説明会には広告会社から約250名が出席し、会場を埋め尽くした。

この説明会は、J企交通媒体本部の2011年度商品計画・販売施策概要をJ企と契約する広告会社に説明するために開催された。説明会では、冒頭に田之上執行役員交通媒体本部長が施策の方向性について語り、その後、山本業務推進部長、竹村メディア第二部長が商品計画・販売施策内容を説明した。車両メディア、駅ポスター、SPメディア、J・ADビジョン、サインボードの各メディア

で新機軸が打ち出され、JR東日本等交通媒体のさらなる商品力強化が図られる。

車両メディアは、広告ニーズ・需要動向および媒体環境の変化に対応し、新商品の開発や既存商品の見直し等が行われる。駅ポスターでは、需要動向等に対応し、販売スケジュールの見直し、割引施策、各種セット商品の見直し・設定が行われ、駅ポスターの商品強化が実施される。SPメディアでは、駅スペースの有効活用による広告料金・掲出場所の見直しが行われる。J・ADビジョンでは、さらなるネットワークの拡充予定が発表され、枠設定の見直し、新入稿システムの導入が展開される。サインボードでは、「再販サインボード」の掲出期間の変更や新たなセット商品の設定等が展開される。

さらに、車両メディアと駅メディアの申込みスケジュールの統一や申込み条件の見直し等を行い、交通広告をより活用しやすい販売方法が展開される。

車両メディア

1 新商品

(1) 中づり単線販売枠

「3・4・5・6・25・26」枠を用いて中づりの単線販売枠が設定される。

(2) まど上単線1週間

掲出開始月の前月1日に未販売であった場合には、まど上長期全線「1・2」枠がセット開放され、単線にて1週間販売される。

(3) まど上3線群1週間

3線群まど上(4・5日間掲出)として運用していた3枠が、3線群1週間販売枠として設定される。

(4) 山手線ADトレインヘッドマーク

山手線ADトレインにオプショントレインとして、ヘッドマークが追加設定される。

(5) トレインチャンネル長期スポット30CMハーフ

5枠設定の長期スポット30CMから1枠が転用され、13週間30秒の商品が設定される。

(6) トレインチャンネル中央線快速、京浜東北線、京葉線長期スポット15CM

26週間15秒の商品が設定される。

2 既存商品の見直し

(1) 首都圏全線、3線群および京浜東北線群中づりの広告料金の見直し

(2) 3線群中づり7daysの広告料金の見直し

- (3) 単線群中づり5days・7daysの広告料金の設定
- (4) まど上長期「41番枠」の追加
- (5) 新幹線媒体の広告料金の見直し
東北新幹線の延伸、増車に伴い、広告料金の見直しがされる。
- (6) N'EXトレンチャンネルスポーツの商品設定の見直し
- (7) 女性専用車スポットにおけるスパー枠設定の見直し
- 3 トレンチャンネル 2011年度
商品内容
- (1) 京葉線新型車両導入に伴う2011年度新広告料金の設定
京葉線の新型車両導入に伴い、広告料金の改定がされる。
- (2) トレンチャンネル2011年度新広告料金の設定
- (3) トレンチャンネル×WESTビジョンセット 2011年度広告料金の設定
- 4 その他
- (1) ドア横新B額面 2011年度掲出日程・納品スケジュール

駅ポスター

- 1 販売スケジュールの見直し・割引施策の設定について
- (1) セット開放の見直し
掲出開始の1ヶ月前からセット開放を順次行い、セットの組み替えやお好みの掲出位置が選定できる。

- (2) 複数セット割引の設定
- 2 セット商品の見直し・設定について
- (1) セレクトパノラマの販売方法の見直し
セレクトパノラマA・Bの設定が1セットに集約され、料金がスリム化される。
- (2) 山手ネットワーク系セットの広告料金の見直し
- (3) 有楽町セット・秋葉原セットを廃止し、一般枠で対応
- (4) 県下別セットの設定
山手線郊外のエリアを分割し、西東京エリア、神奈川エリア、埼玉エリア、千葉エリアが設定される。
- (5) その他
駅ポスターセットのB期料金適用期間が設定される。

SPメディア

- 1 集中貼り広告料金・掲出場所の見直しについて
- (1) 新宿駅集中貼り掲出位置、サイズおよび販売方法の見直し(予定)
および販売方法の見直し(予定)
- (2) 渋谷駅集中貼り掲出位置、サイズおよび販売方法の見直し(予定)
および販売方法の見直し(予定)
- (3) 秋葉原駅(電気街口)集中貼りと秋葉原エスカシートの併用運用について
- 2 限定4商品長期掲出広告料金
(3ヶ月・6ヶ月)の設定
- 長期掲出希望のクライアントニ

- 1 スズに合わせ、3ヶ月、6ヶ月の料金が設定される。
- (1) 新橋レインボード
- (2) 秋葉原電気街口ボード
- (3) 新宿東口ロッカーシート
- (4) 品川北口大型フラッグ
- 3 SPメディアの請求の見直し(予定)
- 1 新規媒体の設置
新宿駅、池袋駅、上野駅、赤羽駅が設置予定となっている。
- 2 販売枠設定の見直し
- 3 新入稿システムの導入
広告会社による放映プログラムへの入稿、指示入力が可能とした新入稿システムが導入される。
- 4 その他
デジタルサイネージの設置拡大を目指し、大型デジタルサイネージの開発が推進される予定となっている。

J・ADビジョン

- 1 「再販サインボード」掲出期間の変更等
販売活性化を図るため、「再販サインボード」がこれまでの掲出期間の「3ヶ月以上」の販売から「1ヶ月以上」の販売に変更される。
- 2 「セットボード」「新規計画開発媒体」の製作費、意匠取付作業費の内

サインボード

- 内包化および「セットボード」A、B、C期料金の設定
新たに「東京14面セット」、「東京駅八通路12面セット」、「山手線BOネットワークボード」がセットボード商品として設定される。
- 3 返還媒体の各種割引販売の設定
- 4 再販媒体・セットボードの販売スケジュールおよび返還・美観スケジュール等
- 5 2011年度の計画開発等の予定
- 申込みスケジュール
- 1 メディア別申込みスケジュール
(1) 2011年度申込みスケジュール
車両メディア・駅メディアの申込みスケジュールを統一し、分かりやすい設定となっている。
- (2) 長期事前申込みの条件の見直し
同一商品の「6ヶ月間継続出稿」の申込み条件を「5ヶ月間の出稿」でも長期事前申込み枠として申込み受付が行われる。
- (3) キャンペーン申込みの申込み条件の見直し
- (4) 車両メディア・駅メディアセット開放申込みスケジュール
- (5) 2011年度随時申込み締切時間
※具体的な内容に関しては、交通媒体システムのメディアガイダンスまたは、「J企交通媒体本部」にお問い合わせください。

品川駅自由通路「J・ADビジョン」で縦型・横型モニターを同時展開!



品川駅自由通路「J・ADビジョン」の展開

11月29日(月)より、JR品川駅自由通路のデジタルサイネージ「J・ADビジョン」にて、縦型・横型モニターの同時展開が実施された。

広告主はパナソニックで、8月30日、10月4日の展開に続き、同社全枠買い切りによる「3D VIERA」の商品告知を展開した。

品川駅自由通路「J・ADビジョン」44面のうち、片側22面は縦型モニター、片側22面は横型モニターで、縦型・横型を組み合わせた展開は、今回が初めてとなる。

縦型・横型それぞれのモニター特性を活かした映像表現を行い、商品特長を訴求した。

さらに、駅ポスター「ロングサイズセット」も活用し、駅利用者の注目を集めた。

展開期間は、11月29日(月)から12月5日(日)まで。

女性用トイレで「トイレットペーパー広告」を展開!

12月1日(水)より、JR新宿・渋谷・品川・目白・横浜駅の女性用トイレで「トイレットペーパー広告」が展開されている。

広告主はエスエス製薬で、便秘薬「スルーラック」の商品告知を実施している。

JR東日本駅構内の女性用トイレで「トイレットペーパー広告」を展開するのは今回が初めてで、同時に鏡面広告、個室内ステッカー広告も展開し、女性用トイレを広告ジャックしている。

さらに、車両メディア「まど上」も展開し、広く商品告知を行っている。

展開期間は、12月1日(水)から12月31日(金)まで。



品川駅トイレットペーパー広告・個室内ステッカー広告の展開(上)と鏡面広告の展開(右)



渋谷駅でクーポン付駅ポスター広告を展開!

12月3日(金)より、渋谷駅でクーポン付駅ポスター広告が展開された。広告主は日本ケンタッキー・フライド・チキンで、クリスマスキャンペーンに合わせた商品告知を実施した。

駅ポスターに渋谷公園通り店で使える、商品クーポンを貼り付け、渋谷駅利用者の来店促進を行った。

展開期間は、12月3日(金)から12月9日(木)までおよび12月17日(金)から12月23日(木)まで。



渋谷駅駅ポスターの展開



新宿駅東口広場の階段にラッピング広告が登場!

12月8日(水)より、新宿駅東口広場の階段でラッピング広告が展開された。広告主はレノボ・ジャパンで、商品等の告知を実施した。

新宿駅東口広場から駅構内へ向かう階段入口を活用した展開は今回が初めてで、「ゲート広告」と「フロア広告」が実施された。また、階段では「ステップ広告」と「フロア広告」に加えて、「階段壁面シート広告」が実施され、階段の入口ゲート・ステッブ・壁面を活用した空間ジャック展開となった。展開期間は、12月8日(水)から12月12日(日)まで。



新宿駅東口広場のゲート広告とフロア広告(上)
新宿駅東口広場へ向かう階段のステップ広告とフロア広告(右)



第3回理事会を開催

東広会は、平成22年度第3回理事会を12月7日(火)16時30分からJR企画会議室で開催した。

議題として

- 1 平成22年度上期収支実績及び下期見込(案)について
- 2 平成23年新年賀詞交歓会開催概要について
- 3 第14回ゴルフ大会の開催(案)について
報告事項では
- ① 会員社の推移について
- ② 東京屋外広告コンクールへの協賛について
- ③ 東広会会員社名簿(冊子)の配付について
- ④ 第13回ゴルフ大会実施結果について
- ⑤ 平成23年賀(名刺)広告の掲載について
- ⑥ 今後の主な会議・行事について
- ⑦ 2011年度J企交通媒体「商品計画(案)」について
- ⑧ その他

平成22年度

第2回理事会

議事録

総務委員会

議事録

等が審議・報告され承認された。



第3回理事会(12月7日開催)

各種メディア委員会を開催

東広会では各種メディア委員会を開催し、媒体社と広告会社が一体となって、厳しい広告環境の中、業界動向等の情報を共有化し、媒体価値向上並びに収入確保に結びつけるための活発な討議を行ってきた。

各メディア委員会は

12月6日(月) 車両メディア委員会

12月7日(火) 駅メディア委員会

12月7日(火) サインボード・

安全委員会

をそれぞれJR企画会議室で開催した。

各メディア委員会の主な議題として、2011年度JR東日本交通媒体商品計画・販売施策等の基本概要について討議が行われ了承された。

また、各メディア委員会に属する分科会の活動は次のとおりである。

◇車両メディア分科会

7月～12月の間に8回

◇駅メディア分科会

8月～12月の間に8回

◇サインボード・安全分科会

7月～11月の間に6回

と、それぞれ分科会を開催して、2011年度各メディア商品計画等の実務に即した討議が活発に行われてきた。

平成22年度第2回「事故防止会議(S.P.関係)」を開催

SP媒体の広告意匠取付など行う作業協力会社を対象に、事故防止会議が池袋の東京メディア・サービス本社会議室で12月9日(木)14時から行われた。

会議には作業協力会社の担当者、JR企画交通媒体本部・各支店、東京メディア・サービスの総勢33名が出席し、安全作業に対する意識の向上、事故事例の検証等について熱心な討議が行われ、参加者は安全作業に対する意識の向上と安全の大切さを再認識した。



安全作業の重要性について説明する
東京メディア・サービス
小川常務取締役

事務局からのお知らせ

会員名簿(平成22年12月1日現在)の代表者、所在地など変更になった場合、変更届書類は東広会ホームページ「各種変更届」にご用意してごさいますので、ご記入の上、事務局までにお送り下さい。